

全球降水観測／二周波降水レーダ（GPM／DPR）プロジェクト 評価票

構成員名： _____

1. プロジェクトの目的（プロジェクトの意義の確認）

GPM／DPRプロジェクトの目的が、「我が国における宇宙開発利用の基本戦略」（総合科学技術会議）及び「宇宙開発に関する長期的な計画」（以下、「長期計画」という。）において規定されている我が国における宇宙開発利用全体の意義、目標及び方針等を踏まえ、長期計画のプログラム及び「我が国の地球観測における衛星開発計画及びデータ利用の進め方について」の開発計画に規定されているところに照らし、的確に詳細化、具体化されているかについて評価して下さい。

妥当 概ね妥当 疑問がある

（上記の評価根拠等コメントを記入下さい。）

2. プロジェクトの目標

i) GPM／DPRプロジェクトにおいて設定された目標が具体的に（何を、何時までに、可能な限り数値目標を付してどの程度まで）明確となっているか、ii) 設定された目標が設定された目的に照らし、要求条件を満たしているかを含め的確であるか、iii) その目標に対する成功基準が的確であるか、について評価して下さい。

目標が複数設定される場合にはそれらの優先順位及びウエイトの配分が的確であるかを評価して下さい。

妥当 概ね妥当 疑問がある

（上記の評価根拠等コメントを記入下さい。）

3. 開発方針

GPM／DPRプロジェクトの開発活動全体を律する基本的な考え方ないし方針が、設定された目標の達成に対する的確であるかを評価して下さい。評価に当たっては、「衛星の信頼性を向上するための今後の対策について」で示された考え方を考慮してください。

妥当 概ね妥当 疑問がある

（上記の評価根拠等コメントを記入下さい。）

4. システム選定及び設計要求

システム（衛星を実現する技術的な方式）の選定及び設計要求（設計を固めるに当たっての骨格的な諸条件）が設定された目標に照らし的確であるかを評価して下さい。評価に当たっては、特に次の点に着目して下さい。

- i) 関係する技術の成熟度の分析が行われ、その結果が踏まえられているか
- ii) コストも含めて複数のオプションが比較検討されているか
- iii) システムレベル及びサブシステムレベルで、どの技術は新規に自主開発を行い、どの技術は既存の成熟したもの（外国から調達するものに関しては、信頼性確保の方法も含めて）に依存するか、という方針が的確であるか

なお、上記諸点の検討においては、国内で実現可能な技術のみでなく、海外で開発中の技術をも検討の対象に含めます。

妥当 概ね妥当 疑問がある

(上記の評価根拠等コメントを記入下さい。)

5. 開発計画

スケジュール、資金計画、実施体制及び設備の整備計画等について、設定された目標に照らし的確であるかを評価して下さい。

特に、共同開発機関や関係企業との責任分担関係及びJAXAのプロジェクトチームに付与される権限と責任の範囲が明確になっているかについて評価して下さい。

妥当 概ね妥当 疑問がある

(上記の評価根拠等コメントを記入下さい。)

6. リスク管理

プロジェクトの可能な限り定量的なリスク評価（リスクの抽出・同定とそれがどの程度のものかの評価、リスク低減のためのコストと成功基準との相対関係に基づく許容するリスクの範囲の評価）とその結果に基づくリスク管理について、採られた評価の手法、プロジェクトの初期段階で抽出された開発移行前に処置するべきリスクへの対処の状況、実施フェーズ移行後に処置するリスクに対する対処の方向性が明確であるかを評価して下さい。

なお、リスクを低減するための方法として、全てのリスクをそのプロジェクトで負うのではなく、プログラムレベルで、他のプロジェクトに分散し、吸収することも考慮して評価して下さい。

妥当 概ね妥当 疑問がある

(上記の評価根拠等コメントを記入下さい。)